

労農連帯を一層強め、三里塚・ジェット闘争を貫徹しよう!

暴力・デマ 攪乱・脅迫 妨害けて 団結署名を進む!

「団結署名」破壊に必死の「本部」暴力集団

①不法・不当な、執行権停止を認めず、あくまで奥川委員長以下の地本・支部指導体制を堅持し、②革マルの暴力と引まわしによる、組合ならざる徒党集団への動労の転落を阻止し、③動労の戦術的伝統をひきつぎ、真の労組運動を再建し動労大改革、していくための一大決意をかけた、わが「勤労千葉団結署名」は今、全支部での精力的とりくみのまっ只中にある。

しかし、この「団結署名」の圧倒的貫徹を何よりも恐れる「本部」一部反動的勢力は、あらゆる卑劣な妨害を加えて、必死の敵対行動に血道をあげている。

4月15日、またも、空襲集ぬらい、勝浦支部へ 同然の車場荒し

この間、経度となく襲撃に失敗してきた「本部」暴力集団は、4月15日の日曜の午後というスキを狙って、私服部隊約200名をもって勝浦支部の職場不意討ち襲撃を企らんだが、われわれの杖藜かつ断乎たる闘いの前に、ほんろつされ粉砕されてしまった。

前回(4月12日)には、バールを持って襲

一部反動的セクト「本部」動労型労働運動なるものは、労働組合で
に牛耳らした **本部の「動労型労働運動」なるものは、労働組合で**

はなない!

彼らは、何ゆえに、こいほどまでに「勤労千葉」団結署名の成功を恐れるのか? それは彼らが牛耳ってきた「本部」の運動と組織が(千葉がまを大に)して指摘してきたように、もはや、あたり前の組合ですらなく、反動的党派の暴力集団のかくれみのにしかすぎない事が鮮明にバク口されてしまつからである。

彼らが、この間やって来たことは一体何か?

ヤ二に、デマ宣伝……「奥川・中野らの10年来の恐怖政治—脅迫・尾行・イヤガラセ・差別」(いよいよ本部のデマビラ)「行きつく先は武装集団の組合—火炎ビン・爆弾を持たせよう」(組合費か値上げされる)「職場要求をとり上げ、三里塚動員員のみを組合……」

ヤ三に、暴力テロリンチ、職場破壊……「名の錦系町駅、オルグと称する破壊者明かす」

「言」のみなさん、4月錦系町、名付「動労申元」に見られる。権力にたのんで千葉を弾圧するというやり方、体質。

「団結署名の貫徹で本当の労働運動の道をよこせよう」

この間に、もはや、まともな労働運動ではなく、本部・暴力集団の引きまわしを排し、本来のまともな労働組合運動をとりもどすための「動労大改革運動」推進の旗印し、「勤労千葉」団結署名を全員、圧倒的に実現していきましょう。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!